

私たちの生活は、多くの発明品によって支えられている。たとえば冷蔵庫や洗濯機、スマートフォン、そして飲み物を入れるペットボトルなど、日常的に使っている道具のほとんどは、人間の知恵と工夫から生まれたものである。これらの発明は、生活を便利で快適なものに変えてきた。

その中でも、ペットボトルは代表的な発明品のひとつだ。軽くて割れにくく、持ち運びがしやすいという特徴をもち、世界中で広く利用されている。ペットボトルに使われている素材「ポリエチレンテレフタレート」は、強度が高く、加工しやすいため、さまざまな形やサイズの容器に対応できる。また、透明な素材であるため中身が見えることも、消費者にとっての安心材料となっている。

しかし、便利な発明には、必ずと言ってよいほど影の部分も存在する。ペットボトルの場合、その使いやすさから使い捨てが進み、大量のゴミを生み出している。これが自然環境に悪影響を与えているのだ。海に流れ出たペットボトルが海洋生物に害を与えたり、分解されずに長期間残ったりすることで、地球規模の問題となっている。

そこで近年では、リサイクルの取り組みが進められている。使用済みのペットボトルを回収し、再び新しいペットボトルや衣類の素材として再利用することで、資源の節約やゴミの削減が可能になる。しかし、それでもなお、リサイクルされずに捨てられるペットボトルは多い。つまり、技術だけでは解決できない部分もあるということだ。

このように、発明は人々の暮らしを豊かにする一方で、地球や自然に影響を及ぼすこともある。だからこそ、私たちはただ便利さを追い求めるだけでなく、その影響にも目を向け、持続可能な社会の実現に向けて行動する必要がある。発明をどう使うかは、私たち一人一人の意識と選択にかかっているのだ。

問一

この文章の筆者が最も伝えたいこととして最も適切なものを、次の中から一つ選びなさい。

ア…ペットボトルは便利で環境にもやさしい発明である。

イ…発明品はすべてリサイクル可能にすべきである。

ウ…発明の便利さだけでなく、その影響についても考えるべきである。

エ…ペットボトルの使用はやめるべきである。

問二

文中の「持続可能な社会」とは、どのような社会を表していますか？最も適切なものを一つ選びなさい。

ア…便利な道具をどんどん作り続ける社会

イ…自然や資源を守りながら発展していく社会

ウ…人間が自然を支配することができる社会

エ…新しい発明をしなくてもよい社会

問三

「消費者にとっての安心材料」とは、どのようなことを意味していますか？本文の内容に即して、三十字以内で書きなさい。

問四

筆者は「技術だけでは解決できない部分もある」と述べていますが、それはなぜですか？本文の内容をもとに六十字以内で説明しなさい。

問五

本文の要旨を八十字以内でまとめなさい。

問六

「発明をどう使うかは、私たち一人一人の意識と選択にかかっている」とありますが、この言葉に込められた筆者の考えとして最も適切なものを一つ選びなさい。

ア…発明は便利なので、好きなように使ってもよい。

イ…発明の責任は作った人にある。

ウ…発明の使い方を考えるのは政治家の仕事である。

エ…発明が与える影響を意識しながら、正しく使うべきだ。